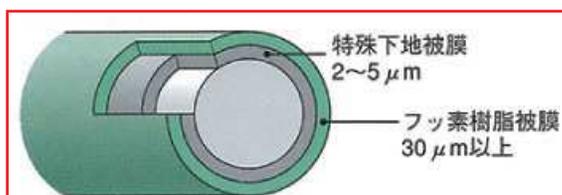




塩水噴霧試験 6,000時間 異常なし

タケコート®-1000

世界トップシェアのフッ素樹脂塗装
海水や砂漠地帯などの厳しい環境で発揮する脅威の防錆防食性



防錆力を評価する塩水噴霧試験で溶融亜鉛メッキの約6倍の耐久性を有する驚異的な表面処理です。様々な腐食環境で、金属製品を錆びから守り、寿命を向上させます。

タケコート®-1000は研究開発の末に生み出されたフッ素樹脂被膜と特殊下地被膜を組合わせた2層構造となっています。それに特殊な処理技術を複合化させることで、被膜は薄膜で高い防錆防食性能と耐久性能、高い潤滑性を実現致しました。ゆえに、タケコート®-1000はねじ製品において最適な塗装性能を有しています。

本製品はその性能の優秀さから長期に亘り防錆防食性が要求される橋梁、地下セグメント、地下埋設管、海洋構造物、石油プラント等の締結用ボルトや金属部材等に多くの実績があります。

タケコート®-1000は、1996年12月に、アラブ首長国連邦国営石油会社(ADNOC)から防錆防食性コーティングボルトとして採用承認を受け、現在は、各社グループ会社からも採択されています。

処 理 工 程



タケナカ独自の特殊な処理技術による製造方法を採用しているため、薄膜で均一な被膜を形成しています。



酸洗工程はございませんので水素脆性の危険性はありません。

特 徴



他社製品との比較（塩水噴霧試験）

防錆防食性

タケコート®-1000 は防錆防食性能を測る塩水噴霧試験にて 6000 時間（溶融亜鉛メッキは約 1000 時間）といった驚異的な防錆性能を有しています。また、数々の海上海中等の屋外曝露試験や使用実績において、その性能の優秀さが認められ、第三者機関（JQA、アメリカの KTA 社等）での室内促進腐食試験でも優れた性能を実証しています。



耐久性

タケコート®-1000 は被膜表面に十数トンの高荷重や剪断力をかけても被膜の損傷剥離はほとんど発生しません。また、損傷部分からの発錆も極めて少なくなっています。（ボルトの部品の締付に有効です。）ステンレス製ボルトには焼き付き防止効果を目的で使用されています。

耐熱性

フッ素樹脂特有の性能から優れた耐熱性、耐冷媒性を有します。
連続使用温度：-196℃～ +200℃
間欠使用温度：-196℃～ +230℃

絶縁性

フッ素樹脂被膜は薄膜で、ピンホールもほとんどありません。そのため〈すきま腐食〉、〈異種金属接触腐食〉、〈ピッチング腐食〉、等の防止に効果があります。尚、ステンレスフランジに鋼製ボルトのタケコート®処理を御使用の場合は、平座金（タケコート®-1000）を必ず御使用下さい。

安定した締結性

フッ素樹脂被膜の高い潤滑特性により、トルク係数が低く安定しており、ボルト・ナットの締付管理が容易になります。

詳細については、営業担当にお問い合わせ下さい。

